

平成19年10月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結） 平成19年3月2日

上場会社名 ファースト住建株式会社

(コード番号：8917 大証二部)

(URL <http://www.f-juken.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 中島 雄司 (TEL：(06)4868-5388)
責任者役職・氏名 取締役管理部長 松下 弘和

1 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)
法人税等の計上基準については見積実効税率を使用しております。
- ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2 平成19年10月期第1四半期の財務・業績の概況（平成18年11月1日～平成19年1月31日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年10月期第1四半期	10,474	(9.0)	1,014	(4.2)	991	(3.3)	585	(3.3)
18年10月期第1四半期	9,606	(18.9)	973	(6.5)	959	(8.2)	566	(7.8)
(参考)18年10月期	43,258		4,436		4,406		2,607	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年10月期第1四半期	34	65	—	—
18年10月期第1四半期	33	54	—	—
(参考)18年10月期	154	27	—	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、企業部門の好調さが継続する一方、消費者物価は横ばい傾向にあり、家計部門の回復には不透明な要素が含まれる中で推移しております。

不動産業界では、景気の回復と不動産に対する投資意欲の拡大を背景とした地価の上昇により分譲用地の仕入コストが上昇しておりますが、販売面においては家計部門の回復が限定的であるため、これらのコスト上昇を販売価格に転嫁できるには、時間を要するものと考えられ、依然として厳しい環境が続いております。このような中、当社では、顧客のニーズを的確に捉えた商品企画を行うことにより、引き続き主力である戸建分譲事業の販売棟数拡大に努めてまいりました。また、平成19年2月には、前期から販売棟数を拡大している奈良県に奈良支店(奈良市)を新設いたしました。

この結果、当第1四半期における業績は、売上高104億74百万円(前年同四半期比9.0%増)、営業利益10億14百万円(同4.2%増)、経常利益9億91百万円(同3.3%増)、四半期純利益5億85百万円(同3.3%増)と堅調に推移いたしました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年10月期第1四半期	29,660	12,335	41.6	729 95
18年10月期第1四半期	21,042	10,048	47.8	594 58
(参考)18年10月期	30,293	11,919	39.3	705 30

【キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年10月期第1四半期	△ 1,350	△ 15	△ 57	6,235
18年10月期第1四半期	△ 585	△ 109	△ 93	4,396
(参考)18年10月期	△ 1,835	△ 243	4,552	7,658

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は296億60百万円、純資産は123億35百万円、自己資本比率は41.6%となりました。

また、当第1四半期末における現金及び現金同等物は62億35百万円となり、前期末に比べて14億23百万円減少しております。各キャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は、13億50百万円となりました。主なプラス要因は、税引前四半期利益9億91百万円、前渡金の減少額4億92百万円等であり、主なマイナス要因は、たな卸資産の増加額10億35百万円、仕入債務の減少額4億84百万円、法人税等の支払額10億51百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、15百万円となりました。主な要因は有形固定資産の取得による支出14百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、57百万円となりました。主なプラス要因は、短期借入金の純増加額97百万円であり、主なマイナス要因は、配当金の支払額1億54百万円であります。

3 平成19年10月期の業績予想（平成18年11月1日～平成19年10月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	22,000	2,100	1,300
通期	46,000	4,500	2,650

（参考） 1株当たり予想当期純利益（通期） 156円80銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の営業状況は順調に推移しており、売上高、経常利益、当期純利益及び1株当たり当期純利益（通期）につきましては、平成18年12月15日公表の予想数値に変更はありません。

（業績予想の利用に関する留意事項）

※ 上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況等の変化により、上記数値と異なる場合があります。

以 上

○添付資料

（要約）四半期貸借対照表、（要約）四半期損益計算書、（要約）四半期株主資本等変動計算書、
（要約）四半期キャッシュ・フロー計算書

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期貸借対照表

(千円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年10月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年10月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年10月期
	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金額 (千円)	増減率 %	金 額 (千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	6,235,030	4,396,514	1,838,515	41.8	7,658,340
2. たな卸資産	21,987,958	15,389,053	6,598,904	42.9	20,952,055
3. 前渡金	194,593	333,240	△ 138,647	△ 41.6	687,100
4. その他	408,316	175,091	233,225	133.2	168,336
流動資産合計	28,825,899	20,293,900	8,531,999	42.0	29,465,833
II 固定資産					
1. 有形固定資産	696,173	650,427	45,746	7.0	688,312
2. 無形固定資産	22,668	12,532	10,136	80.9	23,707
3. 投資その他の資産	115,614	85,557	30,056	35.1	115,424
固定資産合計	834,456	748,517	85,939	11.5	827,445
資産合計	29,660,355	21,042,417	8,617,938	41.0	30,293,278
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形	861,680	2,107,760	△ 1,246,080	△ 59.1	1,781,150
2. 支払信託	1,877,170	—	1,877,170	—	806,170
3. 工事未払金	1,882,671	1,239,761	642,909	51.9	2,518,764
4. 短期借入金	11,652,000	6,705,000	4,947,000	73.8	11,555,000
5. 未払法人税等	404,685	401,439	3,246	0.8	1,073,265
6. 前受金	176,958	148,385	28,573	19.3	222,353
7. その他	384,745	324,367	60,377	18.6	334,976
流動負債合計	17,239,910	10,926,713	6,313,197	57.8	18,291,679
II 固定負債					
1. 退職給付引当金	22,173	16,122	6,051	37.5	22,197
2. 役員退職慰労引当金	62,300	51,400	10,900	21.2	60,000
固定負債合計	84,473	67,522	16,951	25.1	82,197
負債合計	17,324,384	10,994,236	6,330,148	57.6	18,373,876
(資本の部)					
I 資本金	—	1,584,000	—	—	—
II 資本剰余金	—	1,338,350	—	—	—
III 利益剰余金	—	7,126,426	—	—	—
IV 自己株式	—	△ 595	—	—	—
資本合計	—	10,048,181	—	—	—
負債及び資本合計	—	21,042,417	—	—	—
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,584,000	—	—	—	1,584,000
2. 資本剰余金	1,338,350	—	—	—	1,338,350
3. 利益剰余金	9,414,216	—	—	—	8,997,646
4. 自己株式	△ 595	—	—	—	△ 595
株主資本合計	12,335,971	—	—	—	11,919,401
純資産合計	12,335,971	—	—	—	11,919,401
負債・純資産合計	29,660,355	—	—	—	30,293,278

2. (要約) 四半期損益計算書

(千円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年10月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年10月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年10月期
	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金額 (千円)	増減率	金 額 (千円)
I 売上高	10,474,822	9,606,317	868,504	9.0	43,258,915
II 売上原価	8,824,638	8,076,529	748,109	9.3	36,317,508
売上総利益	1,650,183	1,529,787	120,395	7.9	6,941,407
III 販売費及び一般管理費	636,180	556,294	79,886	14.4	2,504,478
営業利益	1,014,003	973,493	40,509	4.2	4,436,928
IV 営業外収益	1,290	730	560	76.8	40,662
V 営業外費用	23,419	14,404	9,015	62.6	71,068
経常利益	991,873	959,819	32,054	3.3	4,406,522
税引前四半期 (当期)純利益	991,873	959,819	32,054	3.3	4,406,522
法人税、住民税 及び事業税	406,306	392,958	13,348	3.4	1,799,443
四半期(当期)純利益	585,566	566,861	18,705	3.3	2,607,078

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期 (自 平成18年11月1日 至 平成19年1月31日)

(単位: 千円、千円未満切捨)

	株 主 資 本					純 資 産 合 計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	
平成18年10月31日 残高	1,584,000	1,338,350	8,997,646	△ 595	11,919,401	11,919,401
当四半期中の変動額						
剰余金の配当	—	—	△ 168,997	—	△ 168,997	△ 168,997
当四半期純利益	—	—	585,566	—	585,566	585,566
当四半期中の変動額合計	—	—	416,569	—	416,569	416,569
平成19年1月31日 残高	1,584,000	1,338,350	9,414,216	△ 595	12,335,971	12,335,971

4. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(千円未満切捨)

区 分	当四半期 (平成19年10月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年10月期 第1四半期)	(参考) 平成18年10月期
	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金 額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	991,873	959,819	4,406,522
減価償却費	11,313	9,077	46,203
引当金の増加額	7,076	5,052	35,726
受取利息及び受取配当金	△ 147	△ 128	△ 399
支払利息	22,759	10,274	60,549
たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 1,035,903	117,899	△ 5,445,102
前渡金の増減額(増加:△)	492,506	△ 148,410	△ 502,270
その他流動資産の増減額(増加:△)	△ 232,185	△ 23,900	16,257
仕入債務の増減額(減少:△)	△ 484,563	△ 739,884	1,018,877
前受金の増減額(減少:△)	△ 45,395	△ 4,718	69,250
その他流動負債の増加額	19,130	49,572	98,283
その他	△ 23,535	△ 4,920	25,766
小 計	△ 277,070	229,733	△ 170,335
利息及び配当金の受取額	147	128	399
利息の支払額	△ 22,589	△ 10,337	△ 65,287
法人税等の支払額	△ 1,051,101	△ 804,997	△ 1,600,123
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,350,614	△ 585,474	△ 1,835,347
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 14,707	△ 106,644	△ 180,624
その他	△ 535	△ 2,962	△ 63,186
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,242	△ 109,606	△ 243,811
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	97,000	123,100	4,973,100
配当金の支払額	△ 154,453	△ 216,767	△ 420,862
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 57,453	△ 93,667	4,552,237
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の増加額	△ 1,423,310	△ 788,747	2,473,078
VI 現金及び現金同等物の期首残高	7,658,340	5,185,262	5,185,262
VII 現金及び現金同等物の期末残高	6,235,030	4,396,514	7,658,340